

敏感乾燥肌を治すのは「肌力」です

多くの方は、スキンケア商品が敏感乾燥肌を改善すると思っています。しかし、敏感乾燥肌を治すのはスキンケア商品ではなく、自ら美しくなる力、すなわち肌力(自然治癒力)です。

何を使っても敏感乾燥肌が一向に改善しない方は、まず「敏感乾燥肌を治すのは、化粧品力ではなく肌力である」ということを理解する必要があります。「理解すること」が、敏感乾燥肌を改善する、あるいは肌老化を少しでも遅らせるための究極のツールとなります。

肌力は加齢とともに衰えていきますが、本来年齢を重ねても(加齢による低下だけでは)敏感乾燥肌にならないようになっています。特に若い頃から敏感乾燥肌になるということは、年齢以上に肌力が低下していると考えられます。

肌力が低下する要因は季節・生活様式など色々考えられますが、低下に大きく関与しているのが日頃のスキンケアです。

特に、化学薬剤・多量の油分が配合された保湿化粧品・オイル化粧品を使用したスキンケアは肌力の衰えに追い打ちをかけます。

敏感乾燥肌を改善する(肌力を高める)ためには、バリアを強化する・皮膚内部を汚さないスキンケアがポイントです。

肌本来が持っている自ら美しくなる力、すなわち肌力を引き出す手助けをするのが、海森水をはじめ海の森化粧品の役割です。使うほど、洗顔後のつっぱり、粉が吹く、痒み、カサカサなどの不快な症状が次第に治まっていきます。

肌力(自然治癒力)の低下を早める要因

自ら美しくなろうとする肌力は、加齢、紫外線・季節、生活様式、スキンケアなど様々な原因によって低下しますが、その中でも大きな原因となるのが日頃のスキンケアです。

特にメイク落としに使用するクレンジング・洗顔石鹸を使い過ぎた結果、化学薬剤・多量の油分が配合された保湿化粧品・オイル化粧品を使い続けるスキンケア習慣は問題です。

徐々にバリアを壊し皮膚内部(細胞外液)を汚し、皮脂やセラミドをつくる肌の自然治癒力を疲弊(老化)させ、敏感乾燥肌をつくります。

肌には飽和皮脂量と言う自然の仕組みがあり、皮膚表面上に油分があり過ぎると皮脂腺に圧力が加わることで皮脂分泌にブレーキがかかり、肌は皮脂を分泌しなくなります。

特に、ナイトケアで油分(保湿剤)を肌に補い続けると、肌力を取り戻そうとする働きの妨げに拍車がかかります。

化学薬剤・多量の油分は、皮膚内部(細胞外液)を汚し新陳代謝の低下を招くため、セラミドが不足した保湿力のない角質層が形成されます。

結果、更に敏感乾燥肌を悪化させ、また表皮の薄化・線維化(硬くなる)・たるみ・シミ・クすみなどの肌老化を早めます。

肌力（自然治癒力）を高めるためには

低下した肌力を高めて、敏感乾燥肌をはじめ様々な肌トラブルを改善する、また肌老化を防ぐためには、バリアを強化する・皮膚内部（細胞外液）を汚さないスキンケアがポイントです。

そのために必要なモノ。それは、水分とバリア・保湿の役目を担ってくれる僅かな油分（タイプ1のセラミドに含有するOmega-6 リノール酸）で、しかも全ての成分が自然なモノでなければなりません。

油分と言えば、肌トラブルの元と思われがちですが、わずかな油分は、実はバリア・保湿には欠かせない成分です。

また、油分を与えても角質バリアを強化する成分（リノール酸）が欠落していたら、水分はいたずらに蒸発するだけで肌力は一向に高まりません。

皮膚内部を汚さないためには、全ての成分が自然なモノ、且つ微量でなければなりません。量が多い（濃度が濃い）と皮膚内部を汚す原因となります。

海の森化粧品は、貴重な植物の生命力と海の母液成分と水分などから構成され、精油・植物油に比べて穏やかな効果です。

バリアを強化する、皮膚内部を汚さないモノで、自ら美しくなろうとする力、すなわち肌力にじっくり働きかけます。

※海の森化粧品の使用方法に関しては、「海森水・髭水の効果的な使用方法」及び「森海混の効果的な使用方法」をご覧ください。